

海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：国際教養

学年：3 年

留学先大学：ラップランド大学

現在の学期：秋学期

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	8:00-12:00 The phenomenon of globalization & Cultural diversity 12:00-16:00 global media education
火	9:00-11:00 Finish system of education 12:00-16:00 The phenomenon of globalization & Cultural diversity 16:00-18:00 Special and inclusive education
水	
木	
金	9:00-12:00 Finish system of education
土・日	

履修科目や近況について

ラップランド大学の授業は曜日が決まっておらず、それぞれの授業で日にちと時間が決まっているため上の時間割はある一週間の時間割です。

他にも Introduction to the arctic culture、International society as world order: international relations、Human rights、Global ethos and the problem of religion という授業を履修しています。基本的には所属する教育学部の授業を履修しましたが、芸術学部、社会科学部の授業もいくつか履修しました。

The phenomenon of globalization & Cultural diversity の授業はその名の通りグローバル化や多文化共生などのトピックに関して、先生が講義をしたのち生徒が自由に発言するという授業です。アジア人がとても少なく、ほとんどがヨーロッパか

らきた留学生であり、話題もヨーロッパのを中心に進みますが、時々アジア特に日本のことが話題にあがることもあります。積極的に自分から意見を言えるように頑張っています。

Finish system of education は授業ごとに先生が変わるオムニバス形式。フィンランドの教育システムについて学ぶことはもちろんのこと、自国の教育との比較をして、それについて留学生どうしでディスカッションを行うので、様々な国の教育システムを知ることができてとてもおもしろいです。

勉強面では、授業内での先生の説明や留学生どうしでのディスカッションから学ぶことはたくさんあるのですが、日々の会話の中からも学びになることはたくさんあります。外から見た日本の立ち位置や日本のイメージなど、日本がどのように見られているのかについて知ることができるのでとてもおもしろいです。また、課題に関してはとても多い印象です。最終レポートでは A4 で 4~5 枚は当たり前です。そのため、計画的に進めないと期限ギリギリになって焦ることになると思うので、今から少しずつ進めていきます。

生活面では、ロヴァニエに来てから一か月経過したのでだいぶ慣れました。ただ、気温がゼロ度を下回ることはなく、雪もまだ降っていないので、これからの生活が大変になってくると思います。食事に関しても、日本のお米や、醤油やみりんなどの日本の調味料も売っているため困っていません。運動に関しては、約 40 ユーロで買えるウェルネスパスを購入し、そのパスを持っていたら無料で使えるジムに通っています。また、ロヴァニエではラクロスが有名ではないためプレーをしている人はいませんが、ラクロスの自主練もしています。

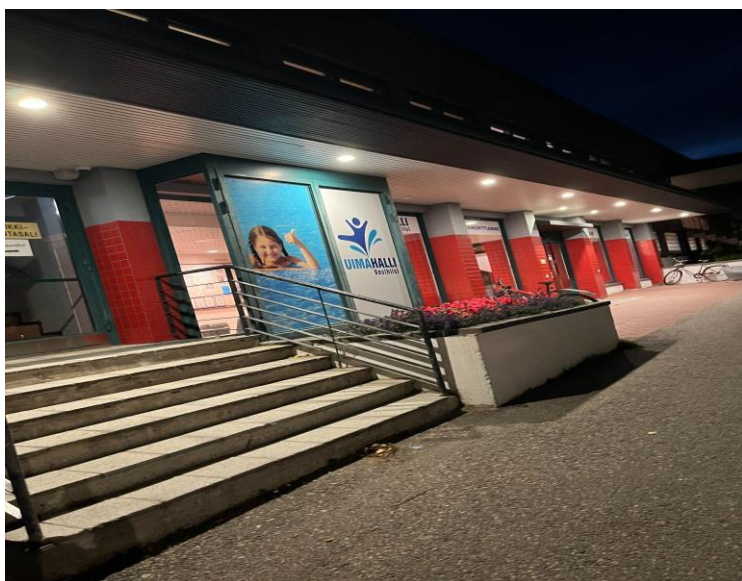
友達面では、様々な国籍の友達ができました。ラップランド大学にはアジアからきた留学生がとても少ないため、ヨーロッパからきた留学生の友達がたくさんできました。日々知らなかった文化や歴史について知ることができるので、とても刺激的な毎日を送ることができています。ルームメイトはオランダからきた留学生ですが、とても仲良くなることができてこれからも上手くやっていけそうです。

友達をたくさん作るためには、大学や寮、地域が主催するイベントにできる限り参加すること（特に最初）と、とにかく明るく、笑顔でいることが大事だと思っています。

① カフェテリアのごはん



② 通っているジム



③ キャンプファイヤーに行ったときに撮ったトナカイ



④ハイキングに行った時の様子

